

# 高速道路・企業誘致

Express way, Enterprise invitation

## 道路がつなぐ企業・産業

戦後、数々の優良企業を誘致した本市はその後順調に発展を続け、三重県下有数の工業都市としての地位を確立しています。元気な鈴鹿市としてさらに発展し続けるために、企業誘致や道路の整備にも力を注いでおり、現在「鈴鹿四日市道路」「鈴鹿亀山道路」の整備促進を図っています。



### 新たな工業団地造成の推進

食料品産業やプラスチック産業など、日本を代表する大企業が操業しています。中でも輸送用機械製造業が市内製造品出荷高の多くを占めて、名実ともに「自動車のまち」と言えます。今後も道路アクセスの進展を背景に、企業誘致を進めます。

### 鈴鹿市企業立地支援制度

市内に立地を希望する企業に対して、民間の遊休地情報を保有する宅地建物取引業者などからの情報を提供するとともに、立地した企業（製造業など）が一定の要件を満たす場合に、投資に係る固定資産税額に応じた補助金を交付する奨励金制度を整えています。



写真提供：中日本高速道路(株)



### 新名神高速道路・鈴鹿PAスマートIC

平成31年3月に新四日市JCT～亀山西JCT間の約23kmおよび鈴鹿PAスマートICが開通しました。市民の暮らしの向上や、アクセス向上による地域産業の発展や観光振興、物流の安定化など、多面的な効果が期待されています。



### 国道23号中勢バイパスの開通

中勢バイパスは、鈴鹿市を起点として、三重県の南北方向を結ぶ幹線道路。国道23号の交通渋滞解消とバイパス周辺の適切な土地利用を促し、地域経済の発展に資するために計画され、鈴鹿・津工区が平成31年2月に開通しました。